



北海道公立大学法人
札幌医科大学
Sapporo Medical University

SAPPORO MEDICAL UNIVERSITY INFORMATION AND KNOWLEDGE REPOSITORY

Title 論文題目	Natural history of gastric cancer from a retrospective review of endoscopic images of older patients with interval gastric cancer (高齢者に生じた中間期胃癌の遡及的検討から見た胃癌の自然史)
Author(s) 著 者	飯田, 智哉
Degree number 学位記番号	甲第 3064 号
Degree name 学位の種別	博士 (医学)
Issue Date 学位取得年月日	2019-3-31
Original Article 原著論文	Geriatrics & Gerontology International. 2018;18:997-1002
Doc URL	
DOI	
Resource Version	Publisher Version

学位論文の内容の要旨

報 告 番 号	甲第 3064 号	氏 名	飯田 智哉
<p>論文題名</p> <p>Natural history of gastric cancer from a retrospective review of endoscopic images of older patients with interval gastric cancer (高齢者に生じた中間期胃癌の遡及的検討から見た胃癌の自然史)</p> <p>研究目的</p> <p>以前の内視鏡検査で指摘されず、その後の内視鏡検査で指摘された癌を「interval cancer (中間期癌)」と言う。高齢者の上部消化管内視鏡像を遡及的に検討し、interval gastric cancer (中間期胃癌) の特徴を明らかにすることで、胃癌の自然史を明らかにする。</p> <p>研究方法</p> <p>1995 年 1 月から 2015 年 6 月までの間に札幌医科大学医学部消化器内科学講座で診断・治療した 60 歳以上の胃癌患者 240 例を対象とした。これらの患者の中で、10 年以内に 2 回以上の上部消化管内視鏡検査を行った患者に認めた胃癌を中間期胃癌とし、この中間期胃癌を new cancer (新規癌) と missed cancer (見逃し癌) の 2 つに分類して検討を行った。</p> <p>研究成績及び考察</p> <p>中間期胃癌は 55 例あり、このうち遡及的な内視鏡画像の比較検討が可能であったのは 32 例であった。32 例は 14 例が新規癌、18 例が見逃し癌であった。ほとんどの症例が 2 年以内では早期胃癌のままであったが、ごく少数例では 2 年で進行癌となっていた。中間期癌では非中間期癌と比較して内視鏡治療が行われた割合が有意に高かった。</p> <p>結論</p> <p>高齢者に生じた中間期胃癌の遡及的検討から、60 歳以上の患者に定期内視鏡検査を行う場合、2 年という間隔は許容されるものと考えられた。</p>			

論文審査の要旨及び担当者

(平成 31 年 3 月 31 日授与)

報告番号	甲第 3064 号	氏 名	飯田 智哉
論文審査 担 当 者	主査 教授 仲瀬 裕志	副査	教授 加藤 淳二
	副査 教授 竹政 伊知朗	委員	教授 長谷川 匡

論文題名	Natural history of gastric cancer from a retrospective review of endoscopic images of older patients with interval gastric cancer (高齢者に生じた中間期胃癌の遡及的検討から見た胃癌の自然史)
<p>結果の要旨</p> <p>本研究は、高齢者の上部消化管内視鏡像を遡及的に検討し、中間期胃癌の特徴を明らかにすることで、胃癌の自然史を明らかにすることである。中間期胃癌は新規癌と見逃し癌に大別されるが、過去の報告では診断までの内視鏡間隔で両者を分けている。一方で、本研究では診断前後の内視鏡画像を比較検討することで両者を分けることに新規性がある。</p> <p>結果、中間期胃癌は 32 例で、うち 14 例が新規癌、18 例が見逃し癌であり、ほとんどの症例が 2 年以内では早期胃癌のままであった。胃癌の自然史として、2 年間で早期癌は進行癌とはならず、早期癌に留まることが示唆された。</p> <p>以上の研究内容に対して審査委員による審査が行われ、医学博士の学位授与に値すると審査委員全員に認められた。</p>	